

地域の人つなぐ 人材養成へ講座 宜野湾、40人参加

【宜野湾】地域の多様な人や資源などをつなぐための「2021年度 宜野湾市 地域コーディネーター養成講座」（主催・宜野湾市市民協働推進課、同市生涯学習課、同市社会福祉協議会）が18日、開かれた。写真。約40人がオンライン上で参加した。第1回講座



の今回は「地域コーディネーターとは？」をテーマに、市内外で活躍する地域コーディネーターを講師に招き、理解を深めた。

パネルディスカッションでは、しかたに自然案内の鹿谷麻夕代表がファシリテーターを務め、パネリストに「にぬふあぶし」の仲間あずみ代表、FMぎのわんの山内一郎代表、今帰仁村教育委員会地域連携コーディネーターの上間哲朗さんが登壇した。

地域コーディネーターに大切なこととして、上間さんは「直接人と会って、ゆんたく」することが大事。コーディネーターは『つなぐ人』なので、現場にすることが大切だ」と話した。山内代表も「受動だけでは地域の人材を生かし切れない」とし、地域の課題解決に取り組む局内の「地域支援部」の事例を紹介した。

©琉球新報 無断複製・転載を禁止します